

『TikTok』で超話題の大人気作、児童文庫でも発刊、続編も9.7万部のヒット！

バズってから1年で19.1万部突破、シリーズ累計30万部突破！ 『あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。』

小説投稿サイト「野いちご」「ベリーズカフェ」「ノベマ！」を運営するスタートズ出版株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：菊地修一）が2016年に発刊したスタートズ出版文庫『あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。』（汐見夏衛 著）が、発行部数シリーズ累計30万部となりました。

当作品は、幅広い世代に大人気のショートムービープラットフォーム「TikTok」での一般読者の投稿がきっかけで話題となり、2020年6月の投稿から重版を重ね、約1年で19.1万部を突破。2021年5月20日に発売した小中学生向けの児童文庫レーベル「野いちごジュニア文庫」版でも1.7万部を発行しております。シリーズ続編となる『あの星が降る丘で、君とまた出会いたい。』は、2020年12月28日に発売、9.7万部を発行、シリーズ累計で30万部となりました。これを記念して現在、読書感想文キャンペーンを実施中です。

◆キャンペーンサイトはこちら <https://www.no-ichigo.jp/article/202107-book-camp>



『あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。』



『あの星が降る丘で、君とまた出会いたい。』



『あの星が降る丘で、君とまた出会いたい。』

◆スタートズ出版文庫

イラスト：pomodorosa、2016.7.28初版発売
ISBN/978-4-8137-0130-9 616円（税込）

◆野いちごジュニア文庫（小中学生向け）

イラスト：三湊かおり、2021.5.20初版発売
ISBN：978-4-8137-8014-4 737円（税込）

◆スタートズ出版文庫（続編）

イラスト：あんよ、2020.12.28初版発売
ISBN 978-4-8137-1026-4 627円（税込）

あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。

【あらすじ】 親や学校、すべてにイライラした毎日を送る中2の百合。母親とケンカをして家を飛び出し、目をさますとそこは70年前、戦時中の日本だった。偶然通りかかった彰に助けられ、彼と過ごす日々の中、百合は彰の誠実さと優しさに惹かれていく。しかし、彼は特攻隊員で、ほどなく命を懸けて戦地に飛び立つ運命だった……。のちに百合は、期せずして彰の本当の想いを知る……。涙なくしては読めない、怒濤のラストは圧巻！

あの星が降る丘で、君とまた出会いたい。

【あらすじ】 中2の涼は転校先の学校で、どこか大人びた同級生・百合と出会う。初めて会うのになぜか懐かしく、ずっと前から知っていたような不思議な感覚。まっすぐで凜とした百合に涼はどんどん惹かれていく。しかし告白を決意した矢先、百合から聞かされたのは、75年前の戦時中にまつわる驚くべき話で——百合の悲しすぎる過去の恋物語だった。好きな人に、忘れられない過去の恋があったら、それでも思いを貫けますか？愛することの意味を教えてくれる感動作。

【著者プロフィール】 汐見夏衛（しおみなつえ）

鹿児島県出身、愛知県在住。2016年『あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。』でデビュー。2017年野いちご大賞を受賞した『夜が明けたら、いちばんに君に会いにいこう』がシリーズ累計40万部を超える大ヒットに。

◆お問い合わせ先：スタートズ出版株式会社 広報担当 佐々木 TEL:03-6202-0311 Mail: contact-stp@starts-pub.jp